



災害対策について

令和昭島の会 小林 こうじ 議員

質問 災害対策について、③5段階の警戒レベルによる避難情報や、ハザードマップを市民が理解できるよう、今後、さらなる周知を行う考えは。②雪害対策として、除雪が可能な重機を所有している団体との協定締結をさらに進めていく考えは。③避難行動要支援者は、共助による避難が望ましいと考えるが、所見は。④被災する可能性がある段階で自主避難する方が、ペットを連れて避難できる仕組みをつくる考えは。

質問 介護予防の観点から、地域包括ケアシステムは重要と考えるが、課題は。④被災する可能性がある段階で自主避難する方が、ペットを連れて避難できる仕組みをつくる考えは。

質問 介護予防の観点から、地域包括ケアシステムは重要と考えるが、課題は。④被災する可能性がある段階で自主避難する方が、ペットを連れて避難できる仕組みをつくる考えは。

一般質問 (要旨)

応援を力に変えて (駅伝大会)



質問 教育現場でのいじめ道による、市の対応は。①小中学校や高校の暴力行為、いじめの認知件数は平成30年度、過去最多で、特に小学校低学年が多い。市立学校の暴力行為の状況は。またいじめ、暴力行為の防止策は。②神戸市の教員間でのいじめ問題があった。いじめはいけないと指導すべき立場の教員たちの行動や、学校責任者である校長が、この件を早期対応に努めている。②知りながら放置し続けたという事に驚いた。この報告について指導した。また、健康診査において、質問票を周知し、教職員が直接回答できるようにしている。



教育現場での「いじめ」について

自由民主党昭島市議団 高橋 誠 議員

質問 厚生労働省は令和2年度にフレイル健診を導入する予定だが、①市街地の防災機能強化の取り組みについて。②参加者 10人(委員7・同行職員2・随行職員1)費用 81万9千754円

行政視察報告 総務委員会 「福岡県北九州市」 介護ロボット等開発・導入実証事業について 「山口県下関市」 次世代育成支援拠点施設管理運営について

建設環境委員会 「佐賀県佐賀市」 わいわい!!コンテナ2について 佐賀市のバイオマス産業都市構想について など 「福岡県春日市」 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業及び西鉄春日原駅周辺整備事業について

厚生文教委員会 視察日 令和元年10月23日(水)〜25日(金) 視察項目 「福岡県行橋市」 「福岡県行橋市」 防災食育センターについて

お知らせ

議員の所属政党、住所(連絡先)、電話番号が、次のとおり変更となりました。

所属政党 小林 こうじ 議員 無所属

住所(連絡先) ゆざまさ子 議員 昭島郵便局私書箱第48号

林 まい子 議員 中神町1137-118

篠原 有加 議員 中神町1137-118

電話番号 八田 一彦 議員 090-8800-3456

渡辺 純也 議員 090-3090-1211

議会を傍聴してみませんか



本会議・委員会・協議会を傍聴することができます。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。電話 042-544-4476 (直通) または、昭島市議会ホームページをご覧ください。



人と動物との共生社会の実現について

公明党昭島市議団 松原 亜希子 議員

質問 人と動物との共生社会の実現について、①台風19号によるペットの避難において、市は受け入れをすすめるなど、同時に課題も見えてきたと考える。今後は各自自主避難所にペットの避難場所を設置し、ペットとの避難が可能な施設について、周知を徹底することも重要であると考え、所見は。②児童・生徒に対し、現在どのような動物愛護教育に取り組んでいるのか。③飼い主のいない猫対策としての地域猫活動を、小中学校において周知していくべきでは。

質問 人と動物との共生社会の実現について、①台風19号によるペットの避難において、市は受け入れをすすめるなど、同時に課題も見えてきたと考える。今後は各自自主避難所にペットの避難場所を設置し、ペットとの避難が可能な施設について、周知を徹底することも重要であると考え、所見は。②児童・生徒に対し、現在どのような動物愛護教育に取り組んでいるのか。③飼い主のいない猫対策としての地域猫活動を、小中学校において周知していくべきでは。

質問 人と動物との共生社会の実現について、①台風19号によるペットの避難において、市は受け入れをすすめるなど、同時に課題も見えてきたと考える。今後は各自自主避難所にペットの避難場所を設置し、ペットとの避難が可能な施設について、周知を徹底することも重要であると考え、所見は。②児童・生徒に対し、現在どのような動物愛護教育に取り組んでいるのか。③飼い主のいない猫対策としての地域猫活動を、小中学校において周知していくべきでは。

質問 人と動物との共生社会の実現について、①台風19号によるペットの避難において、市は受け入れをすすめるなど、同時に課題も見えてきたと考える。今後は各自自主避難所にペットの避難場所を設置し、ペットとの避難が可能な施設について、周知を徹底することも重要であると考え、所見は。②児童・生徒に対し、現在どのような動物愛護教育に取り組んでいるのか。③飼い主のいない猫対策としての地域猫活動を、小中学校において周知していくべきでは。